

平成16年9月30日
中国電力株式会社

今夏の電力需要について

今夏の電力需要は、電力のピーク需要を示す「1日最大電力」、1日の使用電力量を示す「日電力量」とも、平成13年に記録した過去最大を下回りました。これは、平年に比べ気温が高めに推移したものの、過去最大を記録した平成13年と比べ、発生時刻の気温および湿度とも低かったことにより冷房需要が減少した影響と考えられます。

1. 1日最大電力と日電力量

今夏の1日最大電力は1,158万kW(7月30日)と、過去最大であった平成13年の記録を42万kW下回りました。

また、日電力量も2億1,975万kWh(7月23日)と、平成13年に記録した過去最大には及びませんでした。

1日最大電力・日電力量の記録(発受電端)

1日最大電力(万kW)			日電力量(万kWh)		
今夏記録	従来記録	前年記録	今夏記録	従来記録	前年記録
1,158 (7月30日) [34.4℃]	1,200 (平成13年 8月3日) [35.2℃]	1,120 (平成15年 8月22日) [33.6℃]	21,975 (7月23日)	22,078 (平成13年 8月3日)	21,157 (平成15年 8月22日)

()内は発生日, []内は発生時刻気温の5県加重平均値℃

2. 最大3日平均電力と発受電電力量

7月の最大3日平均電力(日々の最大電力のうち、その月の上位3日の平均値)は、1,155万kWとなり、計画をやや下回りましたが、平成13年8月の1,177万kWに次いで過去2番目に高い記録となりました。

月間の発受電電力量は、期間を通じて気温が高めに推移した影響などにより、計画および前年の実績をともに上回りました。なお、7月の発受電電力量は、平成12年8月の59億1,300万kWhを上回り、過去最大の記録となりました。

最大3日平均電力・発受電電力量の記録(発受電端)

	7月			8月		
	実績	計画	前年	実績	計画	前年
最大3日平均電力 (単位:万kW)	1,155 <98.3>(121.7)	1,175	950	1,096 <93.2>(99.6)	1,175	1,100
発受電電力量 (単位:百万kWh)	注6,229 <110.9>(118.7)	5,616	5,246	5,991 <100.9>(104.8)	5,935	5,716

・ < > 内は対計画比%, ()内は対前年比%

・ 注は最大記録

以上

(参考1)

[今夏の気象状況\(広島市\), 1日最大電力・最大3日平均電力の推移\(発受電端\)](#)

(参考2)

[最大電力の推移と気象状況](#)

(参考1)

○ 今夏の気象状況(広島市)

- ・7月の最高気温は、前年に比べ高く、平年に比べても高かった。
- ・8月の最高気温は、前年に比べ高かったが、平年並みであった。
- ・7、8月合計で、真夏日の日数は57日。(平年41日、前年30日)
また、熱帯夜の日数は33日。(平年15日、前年12日)

	最高気温の月平均 (℃)		真夏日(日)		熱帯夜(日)	
	7月	8月	7月	8月	7月	8月
今年	33.5	32.1	31	26	18	15
平年	30.8	32.1	17	24	6	9
(平年差)	(+2.7)	(0)	(+14)	(+2)	(+12)	(+6)
前年	28.3	31.1	5	25	1	11
平成13年	32.3	33.2	27	27	17	18

・最高気温は広島市の気温。真夏日、熱帯夜は広島市の日数。

○ 1日最大電力・最大3日平均電力の推移(発受電端)

(単位:万kW)

	12年	13年	14年	15年	16年
1日最大電力	1,129 (105.8)	注1,200 (106.3)	1,149 (95.7)	1,120 (97.5)	1,158 (103.3)
最大3日平均電力	1,116 (106.0) [33.3]	注1,177 (105.5) [35.1]	1,139 (96.8) [33.1]	1,100 (96.5) [32.7]	1,155 (105.1) [34.2]

・()内は対前年比%, []内は発生時刻気温の5県加重平均値℃

・注は最大記録

(参考2)

最大電力の推移と気象状況 (7月1日～8月31日)

